

施設名	藤倉水源地水道施設		 <p style="text-align: right;">引用: 秋田市HP</p>							
所在地	秋田県 秋田市									
管理者等	秋田市									
施設種類・分野	堰	水道								
施設概要 (明治期との関連含む)	<p>秋田市内への飲料水、防火用水供給のため、明治36年に建設が開始され、同40年に一部給水を開始、同44年に全施設が完成した。以来、市民の水がめとして、約70年の間、秋田市民に清涼な飲料水を供給し続けた。</p> <p>しかし、その後の拡張工事で、昭和48年に藤倉ダムは取水を停止した。その後、平成5年8月17日、国の建造物の重要文化財「近代化遺産」に全国で初めて指定され、再び脚光を浴びることなる。(文献2より引用)</p>									
築造時期	明治後期		時期詳細	明治44年						
関連人物	佐伯孫三郎、佐伯貞治									
関連企業	-									
トピックス (特徴的エピソード)	<p>秋田市に水道を布設しようという機運が高まったのは、明治維新間もない頃のこと。水源だった旭川の水質が悪化し、日常の飲み水にも困るようになった。そのような中、私財を投げ打って水道布設に取り組んだ親子がいた。</p> <p>保戸野愛宕町(現在の保戸野すわ町)で薬種商を営んでいた富豪・佐伯孫三郎、貞治親子である。明治17年、水道布設の計画を県に出願した。総工費は3万円余りで、当時の市の予算に匹敵する程の大変な金額であった。(文献2より引用)</p>									
歴史的な遺産等の指定の有無等	○	選奨土木遺産(土木学会)	-	文化財(文化庁)	重要文化財	近代化産業遺産(経産省)	-	世界遺産(ユネスコ)	-	
その他 (関連資料、文献)	<p>文献1: 文化庁 国指定文化財等データベース (http://kunishitei.bunka.go.jp/bsys/maindetails.asp)</p> <p>文献2: 秋田市下水道局HP (http://www.city.akita.akita.jp/City/ws/jigyou/fujikura/default.htm)</p>									
管理者等のHP (URL等)	<p>秋田市水道局 http://www.city.akita.akita.jp/City/ws/jigyou/fujikura/default.htm</p>									